

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	ウイングアーク1st株式会社	本社所在地	東京都
業種	情報通信業	総従業員数	609名
事業概要	帳票・文書管理、データ集計・分析・可視化などに関するソフトウェアの開発と販売		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則
テレワーク担当部署	総務部／人事部
テレワーク対象者	全社員/全職種
実施者数	609名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 弊社では2020年2月28日にそれまで一部の社員に条件付きで認めていたリモートワークを全社員に適用することを決めた。
- そして、このリモートシフトの最大の理由はCOVID19禍からメンバーの健康を守る事だった。
- またその後はリモートシフトに付随して生じる「コミュニケーション不足」、「評価の難しさ」、「費用面での負担」など様々な課題に対する施策を進めることで、社員のだれもが快適にリモートワークに取り組むことができる環境の構築に持続的に取り組んでいる。

テレワークの概要・特徴

- 全社員対象・リモート化の足かせとなる紙を介した経理業務のデジタル化、コミュニケーション促進ツールを実現するなど自社製品を活用した環境整備を進めた
- 社員の働き方をリモートとするだけでなく、より社員が快適にリモートワークを行うための「評価体制(What&Howの評価からWhat重視へ)」、「コミュニケーション促進(全社イベント等)」、「社員の費用負担軽減(リモートワーク手当等)」に関する施策実施を進めた

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- オフィス費用の削減・コロナによる緊急事態宣言下での事業継続
- 外出／移動時間の有効活用による生産性向上
- 労働時間の適正化